

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 025-382-4809

年度	令和元年度		
施設名	新潟市横越地区勤労者総合福祉センター	所属部・課	江南区産業振興課
施設の設置目的	勤労者に文化、教養、研修、スポーツ等の場を提供し、もって勤労者の福祉の増進を図ります。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R1.7.11
歳入	2,687	正職員		修正日	
歳出	10,377	非常勤		評価日	R2.7.1

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H28実績	H29実績	H30実績	R1目標					R1結果
1	市民	基準利用者数の達成	年間利用者数27,879人以上 (単位:人)	28,635	27,606	23,367	27,879	24,600	過去3年間(多目的ホールの天井工事で利用休止した30年を除く)の平均値を目標とした。	施設の宣伝広報と窓口での利用状況の把握と宣伝の励行。	新型コロナウイルス感染症の影響により、3月の利用が減少したことが主な要因。	C:未達成
2	市民	各種サービス別満足度	参加者満足度調査で「満足」以上の人の割合77%以上(単位:%)	78	77	77	77	87	29実績の水準を維持。	利用者の満足度調査の実施。	利用者の多くがリピーターであることから、ほぼ満足されていると思われる。	A:達成(優)
3	財務	利用者1人当たりのコスト削減	利用者1人当たりコスト409円以下 (単位:円)	353	367	400	409	401	過去の実績の最下運営費額に設定した。(26実績9,203千円/22,500人)	利用者の増とコスト削減を図る。	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少したが、利用者の理解と協力、管理者の努力で管理運営費を節減したことから、コスト減となった。	B:達成
4	財務	管理運営経費の削減	年間管理運営費10,377千円以下 (単位:千円)	10,094	10,117	9,491	10,377	9,869	各種費用の点検と実践、施設利用者の理解。当初予算額以下の設定。	電気・ガス・水道使用料の節減の徹底を図る。	例年に比べ積雪が少なかったことによる除雪委託費の減少と利用者の理解と協力、管理者の努力による光熱水費の節減の成果。	B:達成
5	財務	歳入の増加	使用料収入2,495千円以上 (単位:千円)	2,375	2,447	2,122	2,495	2,389	当初予算(2,495千円)を超える目標値とした。	利用宣伝広報と窓口での利用状況の把握と宣伝の励行で利用者の増を図る。	新型コロナウイルス感染症の影響により、3月の利用が減少したことが主な要因。	C:未達成
6	業務	安全確保体制の確立	消防訓練を年2回実施 (単位:回)	2	2	2	2	2	AED導入後人口蘇生講習を定期的に実施。	避難訓練と人工蘇生講習を実施。	避難訓練・通報訓練、人工蘇生講習を実施。	B:達成
7	業務	情報共有化	窓口従事者との定期的な情報交換(単位:週/1回数)	1	1	1	1	1	情報交換を定期的実施して情報の共有化を図ることで問題点を早期に解消することに努める。	定期的に情報交換を実施。	職員と従事者との情報の共有化を図り、業務を円滑に遂行した。	B:達成
8	人材	人材育成	コンプライアンス研修年2回実施(単位:回)	1	2	2	2	2	業務全般に法令順守意識を高めるとともに公正な職務の遂行を確保する。	窓口研修実施。	コンプライアンス研修を実施。	B:達成
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
当施設は市民、勤労者の福祉の増進を図る施設であり、利用者の知識や教養の場を提供し、新たに営利目的利用を可能にし、利用者満足度の向上を図るために利用者、稼働率の増、安全安心の施設運営を目標設定しています。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、3月の利用が制限されたため、利用者や使用料収入の目標は達成できませんでしたが、引き続き高い満足度を利用者から感じていただけている結果となりました。人材育成のための研修や利用者アンケート結果のフィードバック、管理人個々の丁寧な接客により、高評価を得られています。引き続き利用者の安全・安心の確保に十分に配慮しながら、満足いただけるサービスを提供します。